



平成20年6月16日

各 位

会社名 株式会社 トーエル
代表者名 代表取締役社長 平間 茂
(コード番号: 3361)
問合せ先 専務取締役 橋本 実
(TEL. 045-592-7777)

(追加)「平成20年4月期 決算短信」の一部追加について

平成20年6月13日に発表しました「平成20年4月期 決算短信」の開示資料について「次期見通し」に関する記載もれがありましたので、下記の通り追加いたします。

記

追加箇所

4ページ

1. 経営成績「(1) 経営成績に関する分析」の最終行と「(2) 財政状態に関する分析」の間に以下を追加いたします。

次期の見通し

当社グループの経営環境は、次期においても主力のLPガス事業は価格競争の激化と仕入価格の高値推移という厳しい状況が続くものと思われま。一方、平成14年7月に開始して以来伸張を継続しているウォーター事業は、国産ピュアウォーター「アルピナ」の生産体制が確立し、市場における飲料水への関心の高まりと共に、更なる拡大が見込めるものと判断しております。

このような環境下、当社グループは2009年4月期はウォーター事業の拡大を軸に増収増益の達成を目指してまいります。

1. LPガス事業

LPガスの顧客数の増加が売上増加の基本であり、引き続きハウスメーカーとの提携強化を図り、また営業権の取得・防衛に努め顧客数の維持・拡大に努めます。そのために組織を見直し営業体制の強化を図っております。仕入価格の高騰に対しては、卸売価格のCP連動化の一層の推進と、小売価格値上げ対応の迅速化により対応し、利益確保を目指してまいります。

2. ウォーター事業

① ハワイウォーター

ブランドの定着により根強い需要が期待できる分野であり、この需要を確実にキャッチし、顧客増加につなげてまいります。そのための施策として、効率的な広告宣伝と販促キャンペーンを積極的に行ってまいります。

② アルピナ

安定供給体制が整い、年間30,000件の新規顧客の獲得を目指し営業活動、広告宣伝活動を積極的に行ってまいります。また、OEM販売も新規先の獲得など好調な推移が見込まれており、全体で12リットルボトルの年間販売本数150万本(前年同期比126%増)を見込んでおります。

以上より、次期業績につきましては、以下の通り計画しております。

(連結)

売上高	22,830 百万円	(前年同期比	1,811 百万円増)
営業利益	500 百万円	(前年同期比	540 百万円増)
経常利益	500 百万円	(前年同期比	421 百万円増)
当期純利益	310 百万円	(前年同期比	296 百万円増)

(単体)

売上高	22,830 百万円	(前年同期比	1,817 百万円増)
営業利益	350 百万円	(前年同期比	369 百万円増)
経常利益	350 百万円	(前年同期比	267 百万円増)
当期純利益	200 百万円	(前年同期比	176 百万円増)

以上